

国際協力



2012 夏号 | No.32 2012.7.11 | JICA駒ヶ根

Contents

JICAボランティア春募集報告 …… 2	JICA駒ヶ根インフォメーション …… 3
訓練レポート …… 2	新職員紹介 …… 3
イベント・レポート …… 2	帰国ボランティア紹介 …… 4
OB・OGの職場訪問 …… 3	長野県出身新ボランティア …… 4

駒ヶ根市とJICAが ボランティア連携派遣事業で合意書を締結!



7月10日駒ヶ根市とJICAは、友好姉妹都市であるネパール国ポカラ市に、駒ヶ根市職員を青年海外協力隊員として派遣する事業で合意書を締結しました。

市職員は青年海外協力隊員として、ポカラ市における行政サービス分野で活動し、ポカラ市住民の生活基盤の整備やサービスの向上に貢献することが期待されています。

この連携派遣事業の特徴は、従来JICA側で派遣国を決定していたものを、駒ヶ根市の要望に合わせネパール国ポカラ市に派遣するというものです。

駒ヶ根市にとっては、職員を協力隊員として友好姉妹都市ポカラ市に派遣することで両市の関係をさらに深められること、また協力隊員としての活動を通じ若手職員の人材育成にもつながることが大きな魅力となります。

現在市役所の職員1名が本連携派遣で応募があり、早ければ10月からの訓練に参加し、来年1月初旬にはネパールに派遣される見込みです。

この駒ヶ根市との連携派遣は、宮城県に次ぐ2番目の連携案件となりましたが、市町村レベルでは第1号となります。

グローバル化が急速に進む今日、大都市、地方都市を問わず、また民間企業の大小や行政も問わず、グローバル人材の育成と確保が喫緊の課題となっています。このような中で、JICAボランティア事業との連携を通じて、こうした課題にも応えていこうと、JICAは積極的に対応しているところです。

エスニック・ランチ & 訓練所体験ツアー in JICA駒ヶ根

2012年 7月28日(土)・8月18日(土)・9月1日(土)

青年海外協力隊訓練所の
昼食を試食 &
訓練所体験
してみませんか



写真はイメージです

●今年度は「エスニック・ランチ」＋「訓練所体験ツアー」(ご希望の方のみ)を企画致しました。

●定員：各回50名 (要予約)

●場所：JICA駒ヶ根青年海外協力隊訓練所 食堂ホール

JICA駒ヶ根青年海外協力隊訓練所

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂15
Tel: 0265-82-6151 Fax: 0265-82-5336
jicakjv@jica.go.jp

●●●● JICAボランティア春募集の報告 ●●●●

今年度の長野県内で開催した春募集説明会には青年海外協力隊に60名、シニア海外ボランティアに23名、合計83名の方にご参加頂きました。

帰国後の就職への不安や震災後、「今は途上国より日本で」という意識が全国的に浸透し、ボランティア参加に二の足を踏む方も多し中、長野県では前回の募集説明会を上回る



▲募集説明会の一コマ

方にお越しいただきご検討頂きました。

また、一日体験入隊では県内外から15名の方にご参加いただき、訓練の体験を通して、応募を前向きに考えて頂きました。

次回、秋募集期間は10月1日(月)～11月5日(月)です。各地での募集説明会開催や、一日体験入隊等も行いますのでぜひご参加ください。

全国の応募者数:

青年海外協力隊	1550名	うち長野県22名
シニア海外ボランティア	594名	うち長野県10名

【秋募集説明会日程】

10月 6日(土)	松本市
10月13日(土)	「一日体験入隊」
10月19日(金)	上田市
10月20日(土)	長野市

県内イベント・レポート Event Report

▶塩尻市 LauLa 2012 5月20日(日)

今年で3回目のJICAボランティアブース出展となる塩尻市の国際交流イベントで、研修員や留学生400人余りが参集し、ステージ発表では和太鼓、中国の二胡、バンドの演奏、ブラジルのカポエラの演武等が行なわれました。また、地元、塩尻志学館高校書道部のパフォーマンス、屋外の屋台では各国の料理、食文化に触れ、日本人も外国籍住民も共に大いに盛り上がりました。



▲ブース協力者の面々

ブース風景▼



▶千曲市「千曲万博」 5月27日(日)

今年の会場は戸倉創造館。多くの団体がブース出展しており、建物の1階から3階まで試食やゲーム、ステージ発表、映像等々、誰もが楽しめるイベントで、参加者も親子連れや学生、地元の方など大勢の人でにぎわいました。JICAブースでは、民族衣装の試着、協力隊活動や任国の生活習慣の説明など、来場者からの要望や質問が多く、それぞれに対応させて頂きましたが、特にサリーの着付けは人気があり、順番待ちができるほどでした。



▲衣装を着てパチリ

サリーの着付け▼



▶小諸市国際交流フェスティバル 「こもろ地球人まつり」 5月27日(日)

「こもろ地球人まつり」は小諸市内6つの小学校で持ち回り開催されており、昨年度まではパネル展示のみでしたが、今年はブース出展を試みたところ、各国、各団体のブース共にかなり盛況で、運営には高校生ボランティアが参画し、積極的に説明を求められることも多く、参加者の意識の高さを感じました。

メイン会場の体育館内には27の団体がブース出展しており、国際色豊かな地元の外国籍住民による展示がなされた他、ステージ発表では民族舞踊や楽器の演奏等で盛り上がりました。



▲メイン会場

将来、海外でボランティア活動を希望▼



訓練レポート 生活技法講座

訓練中盤、訓練講座プログラムの一環として『生活技法講座』を行いました。これから派遣される赴任国での活動や日々の生活を充実したものにするために、限られた材料や設備の範囲内で、すぐに身につけ活用できる知恵や技術を学ぶという目的の講座です。講座内容の構成や講師は全てボランティア候補者により進められ、今回実施した講座は「改良かまど作り」、「廃油でローソク・石鹼作り」、「包丁研ぎ・魚さばき・燻製作り」、「ダンボールオープンでのパン作り」、「保存食作り」、「うどん作り」、「ロープワーク」、「PC講座」、「自転車整備講座」の9講座でした。

パン作りに参加した候補者からは「ダンボールでオープンが作れるとは思っていませんでしたので驚いた。赴任後、現地の人たちと作ってみたい」という声が聞かれました。



▲ダンボールオープンでパンを焼くところ



氏名 **山崎 宏晃** さん
Hiroaki Yamazaki

職業 **佐久農業改良普及センター
地域第二係 技師**

協力隊経歴

- 派遣国 **パナマ**
- 職種 **食糧作物・稲作**

協力隊員時代、「スペイン語の家庭教師をさがしていたら、頼んだ相手が何を勘違いしたのか、小学校の校長に相談して、小学校に通学できることになり……。お蔭で小学生の友達もたくさんできましたよ……。」と、屈託なく話す山崎さんは、佐久農業改良普及センターに勤務する軽井沢町担当の農業改良普及員。

任地では焼畑した土地に陸稲を栽培するのが一般的な地域だったのが、焼畑できる土地が減少してきていたため、集約的に栽培できる水稲を提案。その際、いかに現地にあるものを使ってできるかを、現地の人たちと一緒に考えながら活動し、その結果、水がたまっている湿地を利用して水稲栽培の普及を行うことに。

とはいえ、講習会の際、辞書を片手に使ったことのないスペイン語を調べて準備したとこ



ろ、農家の人たちにとっては聞いたことのない単語だったようで、「言っていることが解らない!」と言われてしまったとか。それ以来、言葉や文字中心の講習から写真や絵を使っでの説明に切替え、より相手の理解を得やすい方策を模索。

酒好きなこともあり、「カンティーナ」といわれる飲み屋によく出入りしたおかげで、地元のスポーツ(サッカー、ソフトボール、バレーボール)にも誘ってもらい、「助っ人外国人」として、週末はリーグ戦に参戦。「活躍したかどうかは不明ですが…」公私共に充実した時間となったそうです。

相手とのコミュニケーションについて、自分では特に意識することなく上手く構築できていると評価されることもある反面、考え方の違いで他人とぶつかった際、余り気にすることもなく受け流せるようになったことは、やはり途上国での暮らしで勝手に身についたことのように、その経験を活かしなが、普及員として地域の人たちと一緒に農業振興に取り組まれています。

やまざき ひろあき：1979年長野県生まれ。明治大学農学部卒、信州大学大学院農学研究科を修了後、青年海外協力隊に参加。食糧作物・稲作の隊員として、パナマ農牧開発省ベラグアス県サンフランシスコ支所に配属され、水稲や園芸作物の栽培指導を行い、2007年7月に帰国。現在、佐久農業改良普及センター勤務。



Information JICA駒ヶ根 インフォメーション

派遣前訓練公開講座

- ▶ JICAボランティア事業の理念と目標
..... 7/18(水) 13:00~14:50
- ▶ JICA事業概要 7/19(木) 13:00~13:50
- ▶ 世界の宗教理解 7/27(金) 14:10~17:00

- ▶ 国際関係と日本の国際協力 7/30(月) 15:10~17:00
- ▶ 地球のステージ(コンサート) ... 8/ 3(金) 19:00~21:00
- ▶ 異文化適応概論 8/ 4(土) 15:10~17:00
- ▶ ニッポンの知恵から学ぶ~日本の開発経験~
..... 8/29(水) 15:10~17:00

※講師の都合等で実施日が変更になる場合があります。

PCM 研修

- ▶ 計画・立案コース 日時:9月22日(土)から9月23日(日)9:00~17:00
会場:松本市中央公民館(Mウィング 長野県松本市)
- ▶ モニタリング・評価コース... 日時:10月20日(土)から10月21日(日)9:00~17:00
会場:あがたの森文化会館(長野県松本市)

参加費
無料

【PCM手法とは?】

PCM(Project Cycle Management)手法は、開発プロジェクトの計画立案・実施・モニタリング・評価のために、JICAはもとより、多くの開発援助機関で用いられている手法です。

着任のお知らせ

業務課 鹿目 武



長野県の皆様、はじめまして。私は、5月7日にJICA駒ヶ根業務課に着任しました鹿目(かのみ)と申します。主にボランティアの派遣前訓練を担当させていただきます。この度の私にとっての長野は人生で初めて訪れた県の一つとなります。是非皆様から長野の良さを学ぼうと思っております。

事務スタッフ 大西 知里



はじめまして。6月から仲間入りしました。皆さんの活動を庶務の立場からサポートさせていただきます。仕事を通じて国際協力していることを実感できるようベストを尽くしたいと思っております。よろしくお願いいたします。

国内協力員 伊東 佑季



こんにちは。協力隊にベリーズ隊員として参加してから、いつか恩返しをしたいなと思いつけていたのですが、ようやく願いが叶いました。募集説明会などを担当させて頂いております。JICAボランティアに参加してみたい!という方、ぜひ募集説明会・一日体験入隊等へお越しください。

診療室 原園 正利



2002年の冬に駒ヶ根で訓練を受け、グアテマラ国で2年間隊員活動を行いました。現在、診療室で候補者の予防接種など、派遣に向けての支援や病気への対応を行っています。自然に恵まれた環境で仕事と生活を楽しまたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

ジャナグルJEコンサート

& 赤穂南小学校金管バンド合同演奏

2012年 7月24日(火)

開演/午後6時30分 (開場/午後6時)
駒ヶ根市文化会館 大ホール



ジンバブエは、アフリカの中でもとりわけ音楽が盛んな国です。ジャナグルアートセンターが2005年から伝統音楽とダンスを教えた子ども達5名と先生3名の合わせて8名によるグループ「ジャナグル」が、伝統音楽を演奏しジンバブエ各地の歌とダンスを披露します。

主催/駒ヶ根市・駒ヶ根市教育委員会
共催/JICA駒ヶ根青年海外協力隊訓練所
後援/駒ヶ根商工会議所・駒ヶ根協力隊を育てる会・(社)駒ヶ根青年会議所

【お問い合わせ】
駒ヶ根市教育委員会
☎82-2111(代) 内線712

入場無料

帰国した JICAボランティアの方々

2年間の活動
お疲れ様でした!!

富井 久美子 さん (飯山市)

●派遣国: タイ王国 ●職種: 作業療法士

正規専門職が少ない国立障害児施設に日本のスキルを教えようと意気込んで赴任しましたが、逆に教えられるばかりの2年間でした。これからは日本とタイに恩返しできる形を見つけていきたいと思っています。



尾崎 真理子 さん (伊那市)

●派遣国: フィリピン ●職種: 村落開発普及員

日本と関係が深いレイテ島の村にある共同組合に配属で活動しました。組合員の収入向上が主な要請でしたが、さまざまな問題に右往左往した2年間でした。悩み、考えたことを、今後は大学という場で探求し、社会に貢献したいと思っています。



山田 紗織 さん (長野市)

●派遣国: セネガル共和国 ●職種: 村落開発普及員

悩んだり、立ち止まったりしながら、村人の笑顔と緑ある自然を繋いでいくことを目標に活動させて頂きました。第二の故郷・セネガルのみんなに恥じないよう、家族や友達、支えて下さった多くの方に恩返しできるような仕事がしたいと考えております。本当にありがとうございました。



青年海外協力隊

長野県出身新ボランティア

行ってきます!!



写真右から 金澤史郎さん(ジブチ 小学校教諭)、竹内 希さん、中川敬介さん



竹内 希 さん 隊次: 平成24年度第1次隊
派遣国: ザンビア
職種: 理科科教員

日々の授業を通して、ザンビアの生徒と真剣に向き合い、学ぶ楽しさを分かち合いたいです。また、地域の人とも交流を持ち、交流イベントを開くことができたら良いなと思っています。私は、社会経験もなく未熟な点も多いのですが、何事にも全力で頑張ります。

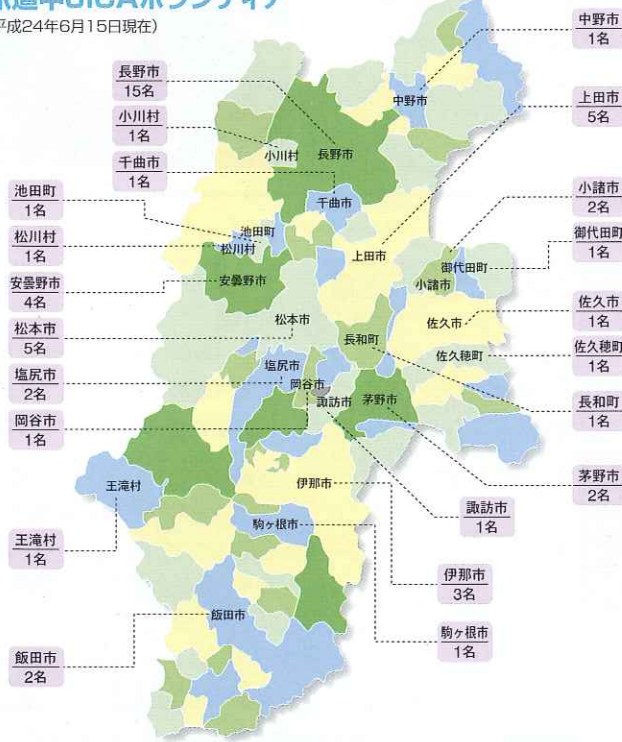


中川 敬介 さん 隊次: 平成24年度第1次隊
派遣国: ザンビア
職種: 陸上競技

ザンビアナショナルチームの指導、地域の子供たちへの陸上競技の指導などを行ってきます。ザンビアから世界に羽ばたく選手を、未来のオリンピック選手を育てたいです。さまざまな困難があると思いますが、もちまへの粘り強い走りでも乗り越えます。

派遣中JICAボランティア

(平成24年6月15日現在)



JICAボランティア派遣実績

平成24年6月15日現在

①青年海外協力隊員数	派遣中 50名 (内女性26名) 累計 845名 (内女性401名)	③日系社会青年ボランティア数	派遣中 0名 (内女性0名) 累計 16名 (内女性9名)
②シニア海外ボランティア数	派遣中 10名 (内女性1名) 累計 60名 (内女性12名)	④日系社会シニアボランティア数	派遣中 0名 (内女性0名) 累計 2名 (内女性0名)

発行 独立行政法人 国際協力機構
駒ヶ根青年海外協力隊訓練所

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂15
TEL.0265-82-6151(代) FAX.0265-82-5336
E-mail jicakjv@jica.go.jp
http://www.jica.go.jp/komagane/index.html

JICA駒ヶ根 メールマガジン

JICA駒ヶ根では毎月1回メールマガジンを配信しています。県内の国際協力に関する動きやイベントなど、耳よりな情報をリアルタイムでお届けします。



配信希望の方は jicakjv@jica.go.jp までメールでご連絡ください!